

平成22年4月1日から

公民館図書室が市立図書館の分館になり 利用しやすくなります



◇貸出・返却

- ① 全市域共通の前橋市立図書館の利用カードを使用します。
- ② 電算化された貸出・返却手続きがすばやくなります。
- ③ 市立図書館・こども図書館・他の分館の本(資料)を貸出・返却できます。



◇開館時間

平日 午前10時～午後6時
土・日・祝日 午前10時～午後5時



市内どこかの分館が必ず開館しています

◇休館日

(月曜日)上川淵・下川淵・桂萱・南橋・元総社・大胡・**富士見**・教育プラザ 各分館
(木曜日)芳賀・清里・城南・宮城・粕川 各分館

◇貸出点数

図書10冊、視聴覚6点 (市立図書館・こども図書館・移動図書館と合わせて)
※ 現行は図書5冊、視聴覚3点

増えました

※ 市立図書館も祝日を開館します

平成22年3月

問合せ先:前橋市立図書館 電話 027-224-4311



富士見公民館図書室のお知らせ



前橋市立図書館オンライン・ネットワーク化作業のため、**3月24日(水)～31日(水)** 臨時休室とさせていただきます(3月の休室日:1日・8日・15日・23日)。

また、データ読み取り作業の都合上、一部資料の貸し出しができない場合があります。図書館サービス向上のため、ご理解とご協力をお願いいたします。

図書室カレンダー(3月)

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

■は、休室日です。

学習室を利用される方へ

4月以降の学習室の利用方法が変更となります。

利用日:平日月曜日(第1・3を除く)～金曜日

利用時間:午前9時～午後5時

休室日:土曜日・日曜日・祝日、第1・3月曜日

※ 開室日の午後5時～6時、土・日・祝日の午前10時～午後5時は、図書室をご利用ください。





ライスカップ 駅伝に
出場する選手を激励



講演の様子



講演する小野選手

富士見町体育協会主催

スポーツ講演会 開催！！

3月6日(土)、富士見公民館において、今年のニューイヤー駅伝でも活躍された、地元出身の小野裕幸(日清食品グループ)選手が来館され、『陸上競技で学んだ事』というテーマで、スポーツ講演会を開催しました。当日は、小・中学生を始め、地元の方を中心に300名を超える来場者で、会場は大いに盛り上がりました。



講演後、お礼の手紙を
読み上げる富士見中陸上部

ロビー展示コーナー(4月)

- ☆ 赤城書の友(小・中学生)
- ☆ 盆栽研究会(藤)
- 会場 富士見公民館1階ロビー
- ☆ 赤城書の友(小・中学生)
- 会場 富士見公民館2階ロビー
- ☆ カトリア会(ペーパーフラワー)
- 会場 富士見公民館2階ロビー(ガラスケース)

かみしばい よみきかせ

日時:4月17日(土) 午後2時~3時
内容:「いちねんせい」「いいおへんじできるかな」
「ななほしてんとう」他
会場:富士見公民館 第二研修室
主催:図書室ボランティアグループ

子ども向け映画会

日時:4月17日(土) 午後3時~4時
内容:「それいけ!アンパンマン」他
会場:富士見公民館視聴覚室
主催:富士見視聴覚教育研究会

「ピンシャン!元気体操」【4月開催日】

4月から月曜日と金曜日の2回開催します。
曜日により時間が異なりますので、ご注意ください。

日時:月曜日
5・12・19・26日 午後2時~3時

金曜日
2・9・16・23・30日 午前10時~11時

会場:ふじみ老人福祉センター大広間

【問い合わせ先】

ふじみ老人福祉センター Tel:288-6113

平成22年度より 小学校施設(校庭・体育館)の 利用方法が変わります

利用できる団体は、登録団体のみです。
免除申請を受けた団体は、利用料は無料となります。

<小学校施設>

【登録・受付】

各小学校の「学校施設利用運営委員会」で行います

<中学校施設>

【登録・受付】

今年度は、富士見公民館で行います
平日午前8時30分~午後5時まで
(従前と変更はありません)

《問い合わせ》

小学校施設は、利用される各小学校

原小 Tel288-2022 時沢小 Tel288-2009

石井小 Tel288-2615 白川小 Tel288-2624

中学校施設は、富士見公民館(Tel288-6111)

人権を守ろう!

◆ 子どもの人権を守ろう

陰湿で執拗ないじめ、教師による体罰、親による虐待など、子どもの人権をめぐる問題は深刻な状況にあります。

子どもも一個人として最大限に尊重されなければならないということを、大人自身が自覚しなければなりません。